



子どもを犯罪から守る

いかに おすし って？

春になると子どもたちの行動範囲は、ぐっと広がります。特に4月から小学校に通う新1年生は、新しい環境にワクワク、ドキドキのことでしょう。

しかし、子どもたちの周りには、交通事故、不審者による犯罪など、危険もいっぱいあります。危ない目にあわないためにどうすれば良いかを教える。危ない目にあわないよう見守る。どちらも大人の重要な役割です。

安全安心対策推進本部
(066)2148

子どもを守る合言葉 「いかにおすし」

全国で子どもが被害者になる事件が後を絶たず、「うちの子は大丈夫」と言い切れない時代になったと、みなさんも感じているのではないのでしょうか。

そこで、子どもと約束してほしいのが、子どもを守る合言葉「いかにおすし」です。

特に大事なのが「お」の「おおきな声で叫ぶ」です。不審者は、大声を出されることを嫌います。しかし、本当に怖い目にあつと、大人でも声が震えて出せなかったりするので、大声を出す練習をしておきましょう。子どもには、日ごろから大きな声であいさつさせたり、歌わせたりしてみてください。市内でも、大声を出して不審者を追い払った事例があります。ぜひ、子どもと一緒に覚えてください。



いかに
知らない人についてい
知らない人の車にの
あぶなかつたら、こわ
おおきな声で叫ぶ
すぐ逃げる
何かあつたら、すぐし

知らない人についてい
知らない人の車にの
あぶなかつたら、こわ
おおきな声で叫ぶ
すぐ逃げる
何かあつたら、すぐし

大人も子どもも！

みんなで守ろう



子どもは大人のまねをします。まずは、保護者が基本的な交通マナーを守り、子どもたちのお手本になってください。

また、通学路を子どもと一緒に歩いてみましょう。危険な場所がないか、子どもの視点で確認してください。

そのときは、交差点での一旦停止や、青信号でも左右を確認するなど、基本的な交通ルールを教えてあげましょう。

いっしょに読んでみよう！

道路では遊ばないよ

飛び出しはきけん！ 道路にでるときも、横断歩道をわたるときも、右と左をちゃんとみるよ



横断歩道は手をあげて渡ろう！
(手形第一保育所の交通安全教室)

子どもを守る取り組み

桜学区子ども守り隊



みんな、三浦さんと仲良し！

メンバーの三浦修一さんは、昨年4月から毎日のように下校時に学校の玄関に立ち、子どもたち一人ひとりに声をかけています。「会話は何でもいいんです。声をかけることで地域のふれ合い、安心の輪が広がるんです。」



桜小学区では、毎朝たくさん子どもたちが交通量の多い横山金足線を横断します

桜小学校の子どもたちの安全安心を守っている「桜学区子ども守り隊」。平成17年7月に、桜小学校がPTAや町内会などに呼びかけて結成しました。朝は交通量が多い道路で交通安全指導、夕方には青色回転灯を搭載した車でパトロールなどを行っています。

子どものために登録を！

秋田っ子まもるメール

市では、県警などから寄せられた不審者情報を、登録したかたの携帯電話やパソコンにEメールでお知らせする「秋田っ子まもるメール」を配信しています。大切な子どもたちを守っていくため、ぜひ登録しましょう。

不審者情報がメールで届く！

日時 平成20年3月21日(金)午後3時15分ころ
場所 地内
状況 下校途中の女子小学生が、突然右手首を後ろからつかまれ引張られたが、本人が大声をあげたため、不審者は走って逃げた
不審者の特徴 年齢は40歳くらい、眼鏡、毛糸の丸い帽子、ひげ面、グレーの作業服、黒のズボン



登録は秋田市ホームページで

携帯電話から

<http://www.city.akita.jp/ed/sw/a1.htm>

<http://www.city.akita.jp/ed/sw/a1.htm>



携帯電話用QRコード

パソコンから 「秋田っ子まもるメール」で検索するか左記のアドレスへ

<http://www.city.akita.jp/city/ed/sw/mamorumail.htm>

登録は無料ですが、メールの受信にかかる料金は、登録したかたの負担になります。

問い合わせ

学事課 (066)2243
Eメール ro-edsw@city.akita.jp